

学術情報基盤オープンフォーラム「2022年に向けた目録所在情報サービス再構築の具体的な取組み」

2020年6月8日（月）

システムワークフロー検討作業部会 の活動報告

佛教大学／これからの学術情報システム構築検討委員会
システムワークフロー検討作業部会主査

飯野 勝則

方針 ビジョン

これから委員会

中央システム の提供

NII

個別課題の解決

図書館システム（ローカル）
電子リソース
メタデータ

ワークフロー部会

運用

共同調達
組織

コミュニティ

モデル部会

システムワークフロー検討作業部会とは

1-1. システムワークフロー検討作業部会の概要

- これからの学術情報システム構築検討委員会が活動目的とする「電子情報資源を含む総合目録データベースの強化」のうち、特に電子情報資源・印刷体の統合的発見環境の実現，電子情報資源のデータ共有，メタデータ流通の高度化等の検討を目的として2019年4月に設置されました。

1-2. システムワークフロー検討作業部会の構成

- 2019年度は、北海道大学，東北大学，東京大学，東京外国語大学，電気通信大学，京都教育大学，大阪大学，神戸大学，国際日本文化研究センター，国際農林水産業研究センター，奈良県立図書情報館，聖学院大学，帝塚山学院大学，国立情報学研究所，佛教大学からの部会員によって構成されています。

これからの学術情報システム構築検討委員会 2019年度以降の体制図

これからの学術情報システム構築検討委員会

「電子情報資源を含む総合目録データベースの強化」に関する事項を企画・立案し、学術情報資源の基盤構築、管理、共有および提供にかかる活動を推進する。

システムモデル検討作業部会

1) 運用モデル・体制に関する検討

コミュニティ形成, 追加機能利用に関するコスト負担

2) 共同調達・運用に関する検討

コスト分担, 運用主体等

システムワークフロー検討作業部会

1-1) 中央システム整備 (電子リソース対応)

JUSTICE提案書情報の共有

1-2) 中央システム整備 (メタデータ流通の高度化検討)

電子ブック, デジタルアーカイブ,
国際標準等への対応 (RDA, NCR2018年版, BIBFRAME)

1-3) 中央システム整備 (統合的発見環境)

統合的発見環境, 図書館間のリソース共有,
ERDB-JPのシステム統合

2) 図書館システム整備

中央図書館が新たに提供する機能を活用した図書館システム
の効率化・高度化 (各機関における電子情報資源の管理・提供
電子情報資源と印刷体資料の管理・提供機能の統合)

3) ERDB-JPの運用作業

パートナーサポート, データ品質管理, コンテンツ拡充方針
の策定, システム拡充の提案, 国際連携の促進

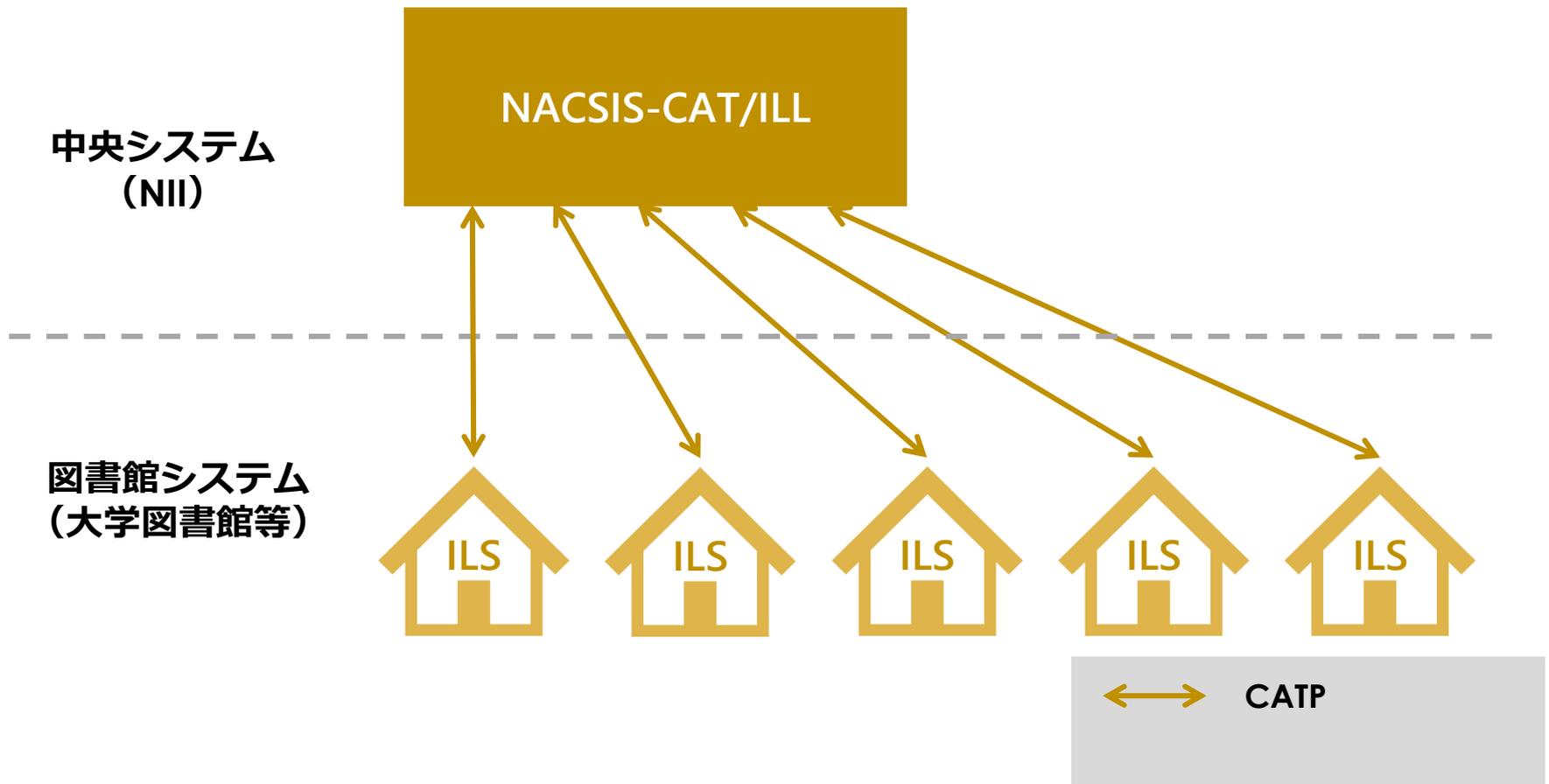
4) CAT2020への運用移行支援作業 (2020年度までを目処)

CAT2020への運用移行に関する助言
(マニュアル類の整備, システム調整, 説明会)

中央システムと図書館システム

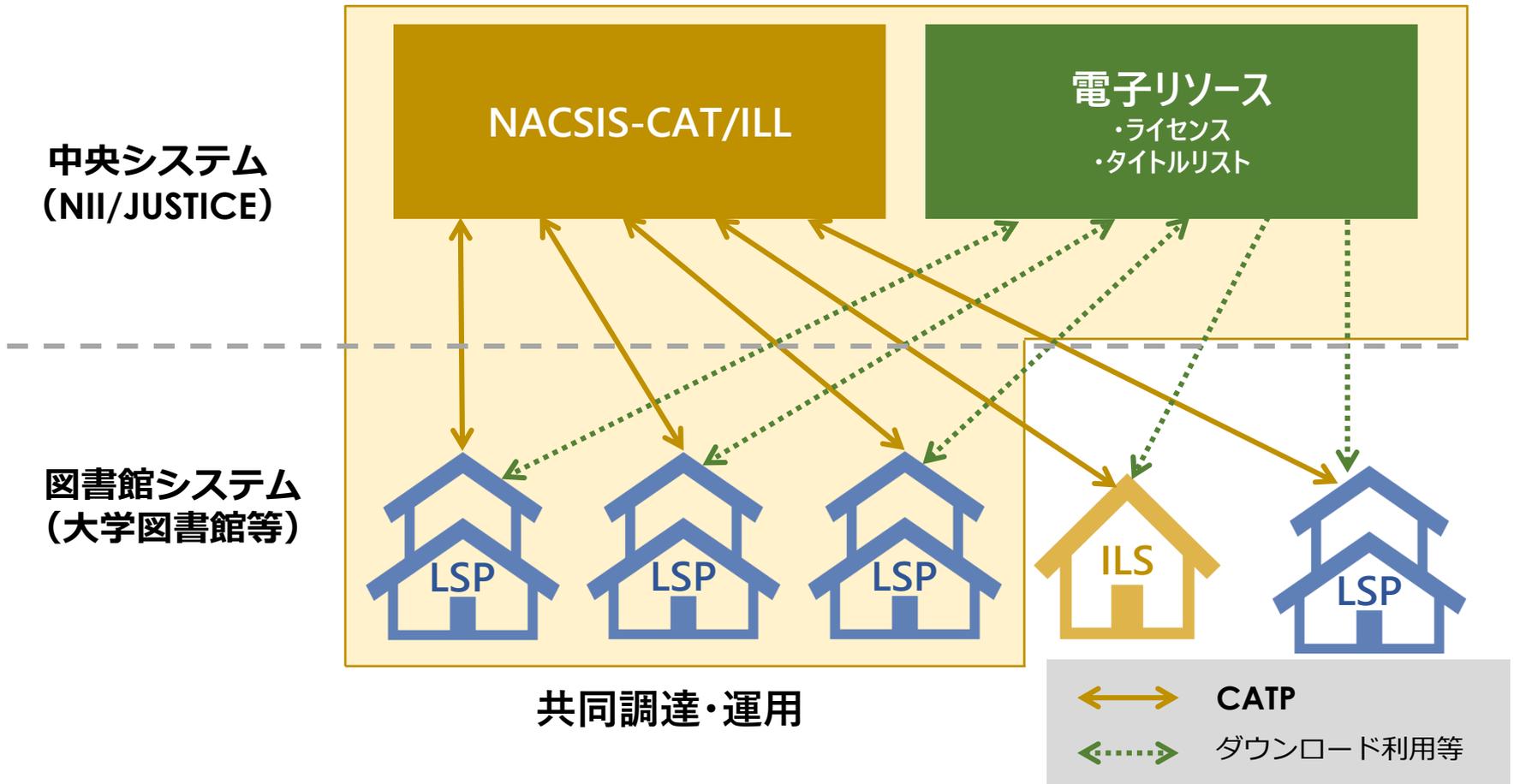
2-1. 中央システムと図書館システム（現在）

- 印刷体に対応
- 中央システムも図書館（ローカル）システムも個別調達・運用

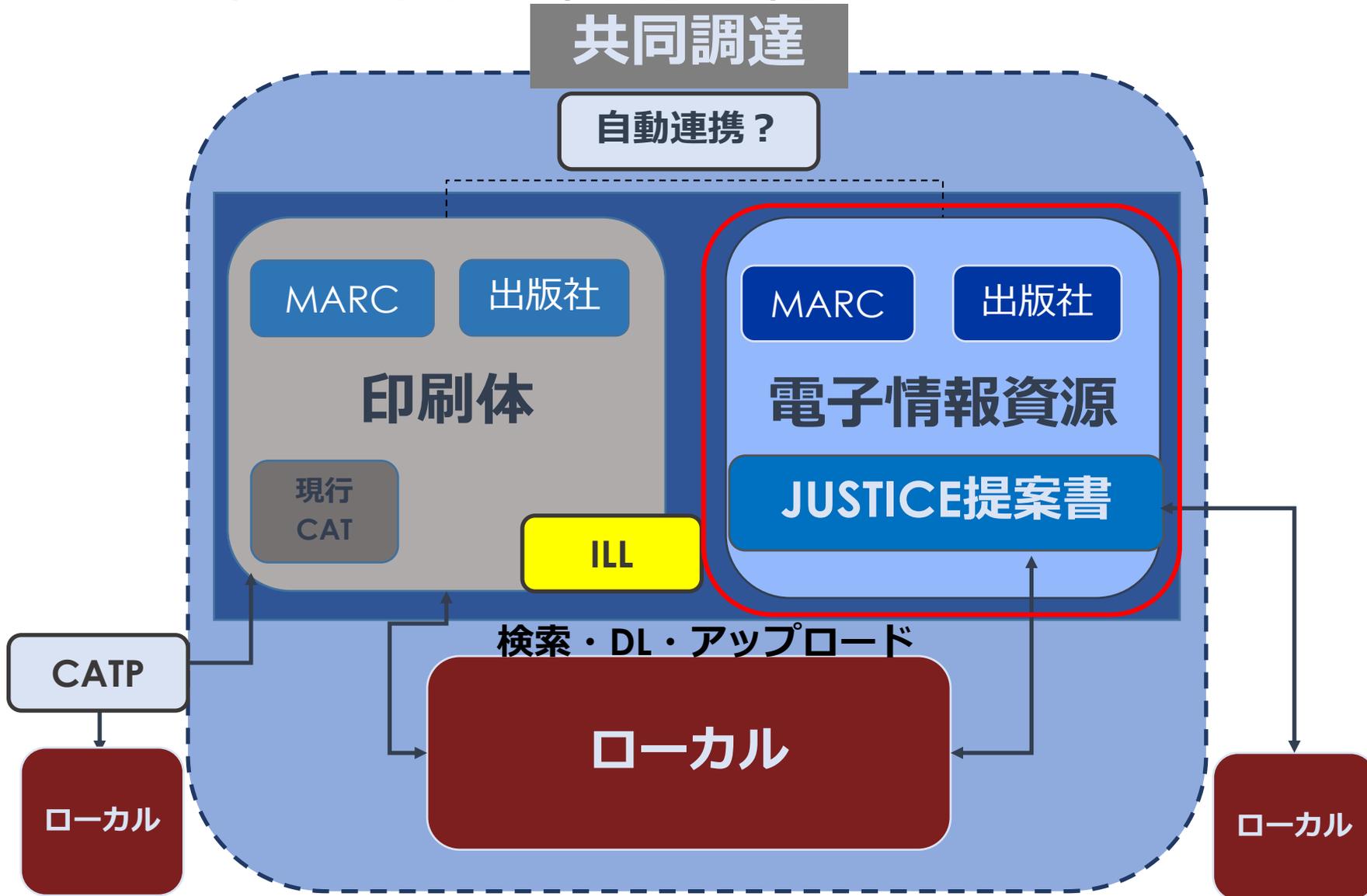


2-2. 中央システムと図書館システム（これから）

- 印刷体と電子リソースに対応
- 中央システムと図書館（ローカル）システムの一部を共同調達・運用



2-3. 検討対象の機能と範囲



JUSTICEと連携した電子コレクションの管理 【共同調達・運用】を踏まえて

3-1. ライセンスデータのシステム間共有

ExLibris Alma

License Details

2020年契約向けTESTジャーナルJUSTICEコンソーシアム提案書 (購読)

Creation date: 28/05/2020 Created by: Administrator, Alma License type: Negotiation

Summary License Terms Inventory PO Lines Amendments Negotiation Details Group Settings Administrators History Notes

Attachments

Shared License

Distribution Summary License Terms Notes Attachments

Name * 2020年契約向けTESTジャーナルJUSTICEコンソーシアム License code * TESTジャーナル_2020

License status: Active License code: TESTジャーナル_2020

Signed by: [empty] License code: TESTジャーナル_2020

Second party's Signed by: [empty] License code: TESTジャーナル_2020

Start date * 01/01/2020 End date 31/12/2020

License location: Finance Office License review status: Accepted

License URI: [empty] Licensing agent: Select from a list

Remote Access Note: 可。契約機関に所属する利用者が、その機関が利用者を管理できるネットワークを介してアクセスする方法であれば認められます。

Remote Access Reference: N/A

Walk in User: Yes

Walk-in User Term Note: 図書館が利用を認める利用者については可能。

共同調達・運用の対象となる中央システムにおいて、JUSTICE事務局/NIIによるデータ入力を検討中。なお、共有の対象となるメタデータ項目に関しては本部会で検証を行い、2019年度にJUSTICEへと提案済みです。

3-2. ライセンスデータのシステム間共有

Licenses and Amendments

<input type="checkbox"/>	Member Name	Member Code	External System Member Code
1 <input checked="" type="checkbox"/>	★○大学附属図書館	81NII_INST3	-
2 <input checked="" type="checkbox"/>	xx学園大学図書館	81NII_INST2	-
3 <input checked="" type="checkbox"/>	○○大学図書館	81NII_INST	-

[Cancel](#) [Submit](#)

共同調達・運用の対象となる図書館システムにおいては、その電子コレクションの購読状況に応じて、中央システムからライセンスデータが自動で「配信」され、共有されます

3-3. ライセンスデータのシステム間共有

The screenshot shows a library system interface with the following elements:

- Header: 紫野図書館 4階 (P-91;"5") の所蔵を確認 > オンラインで利用可 >
- Navigation: トップ, エクスポート, オンラインで見..., 資料を入手する, 関連資料, リンク
- Tools: BIBTEX, RIS, EASYBIB, ENDNOTE, REFWORKS, 印刷
- Actions: 引用, 固定リンク, E-MAIL
- Section: オンラインで見る
- Section: フルテキストの有無
- Table of licenses:

CiNii Complete	利用可 from 1952 until 2011.	☑
J-STAGE Free	利用可 from 1952 巻: 1 号: 1 until 2014 巻: 63 号: 12.	☑
TESTジャーナル	<p>ライセンス条項</p> <p>Course Pack/Course Reserve Print Note: 不可。印刷しての利用は認め ていません。</p> <p>Remote Access Reference: 可。契約機関に所属する利用者が、その 機関が利用者を管理できるネットワークを介してアクセスする方 法であれば認められます。</p> <p>Course Pack/Course Reserve Electronic Note: 可。非営利の教育目的 である限り、利用可能です。</p>	利用条件を隠す ☑

その結果、図書館は共同調達・運用の対象となる図書館システム内でライセンスデータを効率的に管理できるようになるほか、利用者は共同調達・運用の対象となる図書館システムに付属するディスカバリーサービスを通じて、電子コレクションのライセンスがどのような状況にあるかを一目で確認することができるようになります

3-4. ライセンスデータのシステム間共有

```
1 <?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
2 <license link="https://api-eu.hosted.exlibrisgroup.com/almaws/v1/acq/licenses/TESTジャーナル_2020">
3   <code>TESTジャーナル_2020</code>
4   <name>2020年契約向けTESTジャーナルJUSTICEコンソーシアム提案書（購読） </name>
5   <type desc="Negotiation">NEGOTIATION</type>
6   <status desc="Active">ACTIVE</status>
7   <licensor/>
8   <signed_by></signed_by>
9   <second_party_signed_by></second_party_signed_by>
10  <start_date>2020-01-01Z</start_date>
11  <end_date>2020-12-31Z</end_date>
12  <location desc="Finance Office">L1</location>
13  <review_status desc="Accepted">ACCEPTED</review_status>
14  <uri></uri>
15  <licensing_agent/>
16  <terms>
17    <term>
18      <code desc="Walk-In User Term Note">WALKIN</code>
19      <value desc="図書館が利用を認める利用者については可能。">図書館が利用を認める利用者については可能。</value>
20    </term>
```

共同調達・運用に参加しない図書館システムや図書館のウェブサイトでも、中央システムが提供するAPIを通じてライセンスデータを取得し、共有することができます

3-5. ライセンスデータのシステム間共有

The screenshot displays the ExLibris Alma interface for license management. The main content area shows the details for a license titled "2020年契約向けTESTジャーナルJUSTICEコンソーシアム提案書 (購読)". The license type is "Negotiation", and it was created on 28/05/2020 by Administrator, Alma. The license code is "TESTジャーナル_2020". The interface also shows the "JUSTICEライセンス情報コード" (JUSTICE license information code) as "TESTジャーナル_2020". A blue arrow indicates the flow of information from the license code to the JUSTICE code.

この仕組みを使うと、共同調達・運用に参加しない図書館システムにおいても、中央システムのライセンスデータを取り込むことで、ローカル環境でのライセンスデータ管理が行えるようになります

3-6. ライセンスデータのシステム間共有

The screenshot shows a library website interface. At the top, there is a navigation bar with 'ヘルプ' and '入力補助' on the left, and the 'BUKKYO UNIVERSITY LIBRARY' logo and 'お気軽検索' on the right. Below the navigation bar, there is a blue header with '図書館' and '大学HP'. The main content area is divided into two columns. The left column contains a 'コメント' section. The right column displays a record for 'OO城の復元' with the following details: 著者: 勝則, 飯野; ジャーナ: TESTジャーナル; ISSN: 1234-567Z; 日付: 2017/03/01; 巻: 35; ページ: 49-64. Below this record, a red rounded rectangle highlights a section titled 'TESTジャーナル ① ▲' with the following text: '1999 - present', 'コースパック/コースリザーブでのご利用 (電子ファイル) : 可。非営利の教育目的である限り、利用可能です。', 'コースパック/コースリザーブでのご利用 (印刷) : 不可。印刷しての利用は認めていません。', '本学構成員以外のご利用 : 図書館が利用を認める利用者については可能。', 'リモートアクセス: 可。契約機関に所属する利用者が、その機関が利用者を管理できるネットワークを介してアクセスする方法であれば認められます。'

同様にリンクリゾルバなどでも、APIでコレクション情報をもとに呼び出した最新のライセンスを表示できます

3-7. ライセンスデータのシステム間共有

すべて >

資料タイプ

- ◆ 本・雑誌
- ◆ 新聞・ニュース
- ◆ 論文・抄録
- ◆ 人物・企業情報
- ◆ 辞書・事典・統計

分野

- ◆ 総合
- ◆ 仏教資料
- ◆ 保健医療
- ◆ 経済・ビジネス
- ◆ 文学
- ◆ 政治・法律

TESTジャーナル

TEST社が発行する電子ジャーナルの提供サイトです。一部電子ブックも含まれたサービスとなっています。

アクセス

資料タイプ	本・雑誌, 論文・抄録
提供元	TEST社
アクセス環境	学内
リモートアクセス	可。契約機関に所属する利用者が、その機関が利用者を管理できるネットワークを介してアクセスする方法であれば認められます。
同時アクセス制限	無制限
本学構成員以外のご利用	図書館が利用を認める利用者については可能。
コースバック・コースリザーブでのご利用（電子ファイル）	可。非営利の教育目的である限り、利用可能です。
コースバック・コースリザーブでのご利用（印刷）	不可。印刷しての利用は認めていません。
利用案内(外部サイト)	

図書館のウェブサイトではライセンス状況を取得し、表示することも可能です

4. タイトルリストのシステム間共有

- JUSTICE契約のパッケージにおけるタイトルリストも、中央システムと図書館システムの間で、共有することが可能です
- ライセンスデータと同じく、図書館システムが共同調達・運用の対象の場合でも、そうでない場合でも、共有の道筋が用意されています

The image displays two screenshots of a library system interface. The left screenshot shows a 'Portfolio List for TESTジャーナル' with two entries: 'The girl on the dancing horse / Charlotte Dujardin.' and 'Mini-shopaholic'. The right screenshot shows a detailed view of the 'TESTジャーナル' collection, including its type, services, creation and modification dates, and a collection ID.

Left Screenshot: Portfolio List for TESTジャーナル

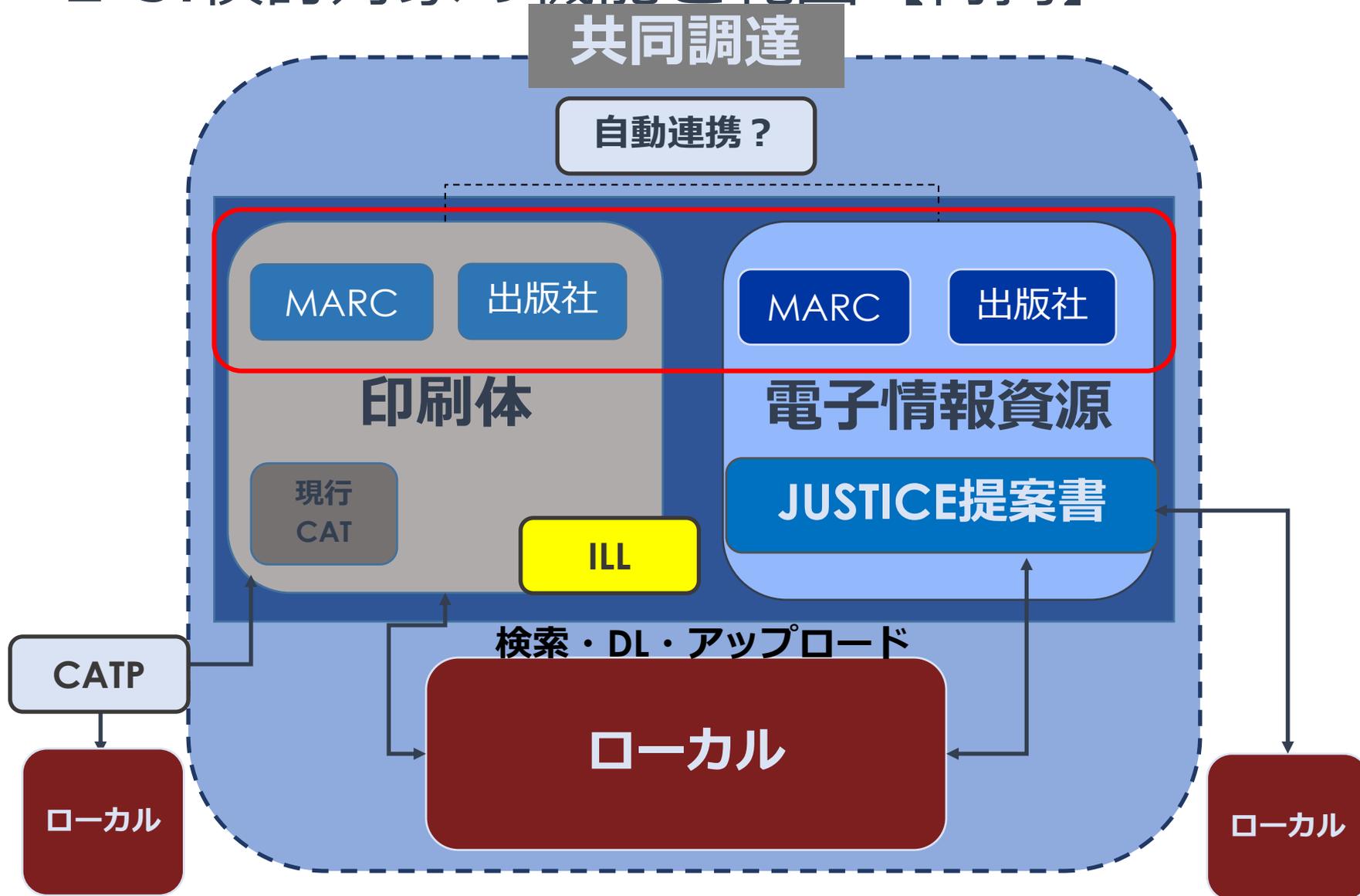
- Navigation: Acquisitions, Resources, Fulfillment, Admin, Analytics
- Search: Select All, Sort by: Rank, ISBN, Search
- Item 1: The girl on the dancing horse / Charlotte Dujardin.
TESTジャーナル: getFullTxt
ISBN: 9781570768866 (pbk.)
ISBN (13): 9781570768866 (pbk.)
- Item 2: Mini-shopaholic
TESTジャーナル: getFullTxt
ISBN: 0-385-34204-7
ISBN (13): 9780385342049

Right Screenshot: Electronic Collections (1 - 1 of 1) | TESTジャーナル

- Navigation: Acquisitions, Resources, Fulfillment, Admin, Analytics
- User: 柴野 - Main Library - Technical Services
- Collection: Electronic collection, Keywords: TESTジャーナル
- Sort by: Rank
- Item 1: **TESTジャーナル**
Type: Selective package
Services: Full Text (Available)
Creation Date: 2020/05/29 17:25:14 JST
Modification Date: 2020/05/29 17:25:14 JST
Portfolio List (43) | Edit Collection | ...
Collection ID: 61109149960006201

共同調達・運用下の図書館システムにおける 業務展開の可能性

2-3. 検討対象の機能と範囲【再掲】



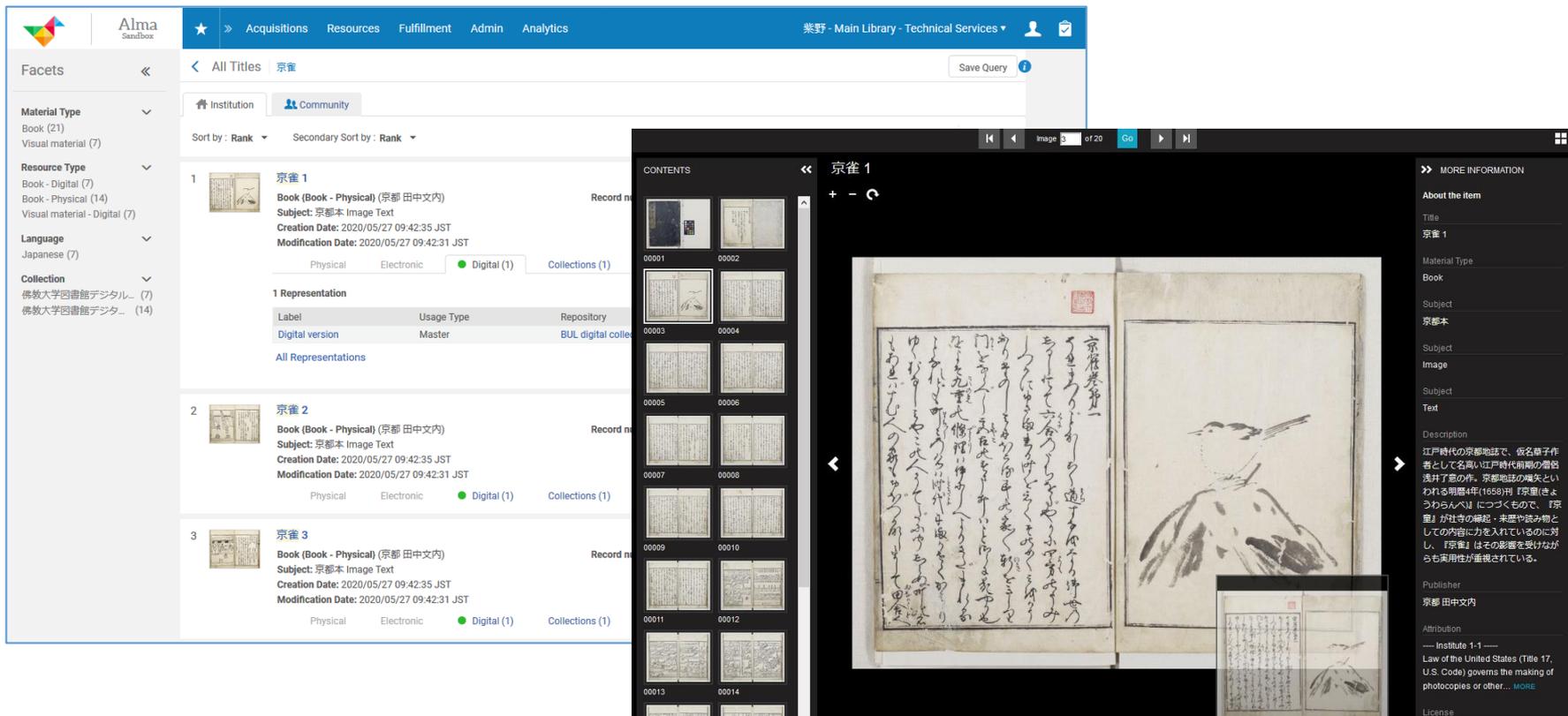
5. 出版社が提供する書誌データの活用 [例1]

The screenshot displays the Alma library system interface. The top navigation bar includes 'Acquisitions', 'Resources', 'Fulfillment', 'Admin', and 'Analytics'. The search bar shows 'information science' with 72,469 results. The record view on the right shows the title 'Information science / edited by Mary Lee Balice.' with details such as ISBN: 1-68048-233-5, MMS ID: 99371000000742325, and subject: Information science--Juvenile literature. Information science libraries--Juvenile literature. and others. Below the record view, there is a table of portfolios available for the record.

Collection Name	Service Type	Portfolio status
EBSCOhost Ebooks	Full Text	
Gale Cengage Virtual Reference Library	Full Text	
Ebook Central Perpetual, DDA and Subscription Titles	Full Text	
Ebook Central Public Library Complete	Full Text	
Ebook Central Schools & Educators Complete	Full Text	

図書館が作成した書誌レコードだけでなく、出版社が提供する書誌レコードを流用してのローカル書誌レコードの作成が可能になります。とくに中央システムの話で言及したように、NIIでのMARC21への対応が進むことで親和性はより高くなります

6. デジタルアーカイブのメタデータ（書誌データ）とコンテンツの管理 [例2]



図書館デジタル化した貴重書資料について、メタデータとコンテンツの双方を管理することができます。コンテンツについては、IIFビューワを介して利用者に提供できるほか、OAI-PMHを通じて、メタデータを外部に発信、流通させることも可能になります。

そのほか・ ・

- 引き続きCATPでの書誌データの扱いができることを前提に、検討を進めています
- デジタルアーカイブのコンテンツやメタデータの活用をにらみ、データフォーマット等のあり方について、国立国会図書館等の関係機関との意見交換を行います

ご清聴ありがとうございました